

上場会社名 日本ハム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畑 佳秀

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理財務部長 (氏名) 長谷川 佳孝

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	981,110	5.9	45,181	△2.6	45,006	5.8	32,923	11.1
29年3月期第3四半期	926,349	△2.8	46,365	5.6	42,527	3.2	29,633	9.0

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 30年3月期第3四半期 38,550百万円 (21.8%) 29年3月期第3四半期 31,663百万円 (24.0%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	154.79	151.58
29年3月期第3四半期	145.47	136.50

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	765,861	443,587	438,345	57.2	2,048.52
29年3月期	720,276	408,356	404,126	56.1	1,916.47

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	52.00	52.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	53.00	53.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,270,000	5.6	52,000	△3.3	51,000	3.8	37,000	5.7	172.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Breeders & Packers
Uruguay S.A.、除外 — 社 (社名)

詳細は【添付資料】11ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(9)企業結合に関する注記」をご参照下さい。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

詳細は【添付資料】10ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(7)会計方針の変更」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	213,988,149 株	29年3月期	210,895,298 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	7,149 株	29年3月期	25,901 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	212,702,511 株	29年3月期3Q	203,707,988 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性があります。本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 3 四半期連結累計期間】	6
【第 3 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 3 四半期連結累計期間】	8
【第 3 四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 会計方針の変更	10
(8) セグメント情報	10
【第 3 四半期連結累計期間】	10
【第 3 四半期連結会計期間】	11
(9) 企業結合に関する注記	11
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 30 年 2 月 5 日 (月) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

業績全般の状況

当第3四半期のわが国経済は、政府による各種政策の効果により、企業の業績は幅広い業種において改善が進み、景気は緩やかな回復が続きました。その一方で、世界経済の先行きや、政策に関する不確実性に起因する金融資本市場の変動の影響等、経済環境は依然として予断を許さない状況が続いています。

当業界におきましては、原材料の一部においては供給不足から価格が上昇し、また、深刻な人手不足を背景とした人件費や物流費の上昇、家計消費の伸び悩みと販売競争の激化により、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月に掲げた「新中期経営計画パート 5」の最終年度にあたる当期、「変革による骨太なビジネスモデルの構築」の実現に向けての仕上げとして、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」と「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を積極的に推進してまいりました。具体的施策としては、国内ファーム事業の強化、新商品の開発と販促、商品ブランド認知の向上、生産性の改善などコスト競争力と収益力の強化、人材の育成など様々な施策に取り組んでまいりました。また、海外においては、ウルグアイの大手食肉処理会社である Breeders & Packers Uruguay S.A. 社の買収を通じ、海外牛肉事業の強化に努めたほか、タイの鶏肉生産・加工会社である Panus Poultry Group 社への出資を決議し、海外鶏肉事業の強化を図りました。経営体制の強化については、「ニッポンハムグループ・コーポレートガバナンス基本方針」に沿って、その充実に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 5.9%増の 981,110 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 2.6%減の 45,181 百万円となりましたが、継続事業からの税金等調整前四半期純利益は、プロ野球選手移籍金 2,273 百万円を計上したこともあり、対前年同期比 5.8%増の 45,006 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 11.1%増の 32,923 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、コンシューマ商品は、「シャウエッセン」が堅調に推移したことに加え、店頭販促を強化した「豊潤あらびきウインナー」で上乘せを図りましたが、「彩りキッチン」の伸び悩みにより、売上高は微増となりました。歳暮商戦では、旗艦ブランドである「美ノ国」が堅調に推移しましたが、歳暮市場全体の落込みもありギフト商品の売上高は減少しました。業務用商品は、大手外食チェーンにおいて定番メニューやキャンペーンの導入により外食チャネルは堅調に推移しましたが、CVSチャネルで前年を下回り、結果、ハム・ソーセージ部門の売上高は微減となりました。

加工食品部門は、コンシューマ商品は、アイテムを拡充した「天津閣」が好調に推移したのに加え、TVCMを投入した「中華名菜」が回復基調にあるものの、主力の「石窯工房」が苦戦し、売上高は前年を下回りました。業務用商品は、メニューの拡充や新商品導入によりCVSチャネル、外食チャネルともに好調に推移しました。結果、加工食品部門の売上高は前年を上回り、加工事業本部全体では増収となりました。

利益につきましては、販売部門における構造改革によるコスト改善等が寄与しましたが、製造部門における人手不足を背景とした人件費の増加や、原材料価格の上昇により粗利益が減少し、減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 1.8%増の 274,709 百万円、営業利益は対前年同期比 16.8%減の 7,124 百万円となりました。

(食肉事業本部)

食肉事業においては、「桜姫」、「麦小町」等の当社ブランド食肉の拡販に引き続き取り組みました。量販店チャネルにおいては、「桜姫」、「麦小町」のTVCMを活用し、店頭販促を強化しました。外食チャネル、CVSチャネルにおいてもブランド食肉の販売を強化するとともに、ニーズや店舗でのオペレーションを踏まえた提案営業を推進しました。消費者の健康志向から需要が拡大している国産鶏肉や、国産豚肉の相場高により引き合いが強まった輸入豚肉等においても、先の市況を見越した安定的な仕入れと販売に努めた結果、増収となりました。

利益につきましては、国産、輸入食肉とも量販店チャネル、外食チャネル、CVSチャネル等の主要チャネルにおいて売上げが拡大したこと、また生産部門においてはコストダウンを図るとともに豚肉、鶏肉とも相場

が堅調に推移したことから、増益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 5.4%増の 601,273 百万円、営業利益は対前年同期比 9.6%増の 38,113 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販店チャンネルにおいては、主力の鮪、海老等が好調に推移したことや、年末商戦は原料価格が高騰した蟹や魚卵などの高単価商品の価格改定を行い、売上高は前年を上回りました。取組みを強化している外食チャンネルにおいても、寿司店を中心に売上高は伸長しました。

乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、気温の低下とともにドリンクヨーグルトは苦戦しましたが、主力のバニラヨーグルトは昨年並みを維持し、スムージーシリーズが量販店やドラッグストア等のチャンネルにおいて好調に推移したことで、売上高は前年を上回りました。チーズにおいても、外食チャンネル向けや食品メーカー向けが伸長したことに加え、コンシューマ商品も伸長し、乳製品部門全体での売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、水産部門では国際的な需要増や一部魚種の漁獲が不安定であったことで原料価格が高騰し粗利益が減少したこと等により、前年を下回りました。乳製品部門では、ヨーグルト・乳酸菌飲料、チーズともに売上高は伸長したものの、原料価格の上昇で粗利益が減少したこと等により、前年を下回りました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 3.2%増の 128,437 百万円、営業利益は対前年同期比 35.9%減の 2,321 百万円となりました。

(海外事業本部)

アジア・欧州事業では、タイ、シンガポールの輸出販売や、トルコでの国内販売が順調に推移したことから売上高は前年を上回りました。米州事業は、販売拠点の拡大により内販が伸張したこと等から、売上高は前年を上回りました。豪州事業は、豪州の売上高は前年並みでしたが、ウルグアイの食肉処理会社を連結子会社として取り込んだため、売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、アジア・欧州事業においては、英国での食肉仕入価格が高騰し苦戦しましたが、トルコでの養鶏事業が順調に推移したため前年を上回りました。米州事業においては、米国の内販における販売競争の激化や、食肉仕入価格の高騰による粗利益の減少、またチリでの水産品の仕入価格高騰の影響もあり前年を下回りました。豪州事業は、牛生体の集荷環境が改善し仕入れ価格が低減した一方で、牛肉相場の下落の影響が大きく、前年を下回りました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の海外事業本部の売上高は対前年同期比 17.6%増の 193,093 百万円、営業損失は 2,922 百万円（前年同期は 352 百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

《財政状態》

当第 3 四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が 42,681 百万円、定期預金が 4,844 百万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が 64,081 百万円、有形固定資産（減価償却累計額控除後）が 14,843 百万円、棚卸資産が 7,195 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 6.3%増の 765,861 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 36,809 百万円増加したことなどにより、前期末比 3.3%増の 322,274 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 21,109 百万円減少し、117,175 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 8.5%増の 438,345 百万円となり、当社株主資本比率は 1.1 ポイント増の 57.2%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛金の増加 62,817 百万円、棚卸資産の増加 4,531 百万円などがありましたが、四半期純利益 33,281 百万円、支払手形及び買掛金の増加 34,347 百万円、減価償却費 15,956 百万円などにより、13,139 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 23,541 百万円、事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減 13,404 百万円などにより、29,836 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の返済 16,414 百万円、現金配当 10,980 百万円などにより、

26,069 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 3 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 42,681 百万円減少し、39,958 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高につきましては、主として食肉事業において、相場高や需要増による堅調な推移が見込まれることから、前回予想を上回る見通しです。営業利益につきましては、加工事業における人件費の増加、食肉事業における輸入食肉仕入価格の上昇、海外事業における米州事業の苦戦が見込まれることなどから、前回予想を下回る見通しです。一方、継続事業からの税金等調整前当期純利益及び当社株主に帰属する当期純利益につきましては、平成 30 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間におけるプロ野球選手移籍金の発生などにより、前回予想水準で推移する見通しです。

これらの状況を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成 29 年 11 月 1 日の「平成 30 年 3 月期第 2 四半期決算短信」で公表した平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。

■平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	継続事業税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,260,000	56,000	51,000	37,000	173.14円
今回発表予想 (B)	1,270,000	52,000	51,000	37,000	172.91円
増減額 (B) - (A)	10,000	△ 4,000	—	—	
増減率	0.8%	△ 7.1%	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	1,202,293	53,802	49,112	35,004	171.74円

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
(資産の部)		
流 動 資 産		
現金及び現金同等物	82,639	39,958
定期預金	18,616	13,772
受取手形及び売掛金	128,579	192,660
貸倒引当金	△ 373	△ 386
棚卸資産	132,697	139,892
繰延税金	6,650	—
その他の流動資産	10,590	10,555
流動資産合計	379,398	396,451
有形固定資産-減価償却累計額控除後	283,364	298,207
無形固定資産-償却累計額控除後	4,715	9,912
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	5,100	5,526
その他の投資有価証券	28,828	31,865
その他の資産	11,244	12,495
投資及びその他の資産合計	45,172	49,886
長期繰延税金	7,627	11,405
資 産 合 計	720,276	765,861
(負債及び資本の部)		
流 動 負 債		
短期借入金	48,804	44,911
一年以内に期限の到来する長期債務	12,822	10,289
支払手形及び買掛金	101,857	138,666
未払法人税等	8,920	3,743
繰延税金	1,402	—
未払費用	22,357	19,529
その他の流動負債	21,591	25,207
流動負債合計	217,753	242,345
退職金及び年金債務	13,268	13,937
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	76,658	61,975
長期繰延税金	2,561	2,190
その他の固定負債	1,680	1,827
負 債 合 計	311,920	322,274
当 社 株 主 資 本		
資 本 金	31,806	35,191
資 本 剰 余 金	58,873	62,096
利 益 剰 余 金		
利益準備金	8,275	8,383
その他の利益剰余金	303,208	325,058
その他の包括利益累計額	2,005	7,632
自 己 株 式	△ 41	△ 15
当 社 株 主 資 本 合 計	404,126	438,345
非 支 配 持 分	4,230	5,242
資 本 合 計	408,356	443,587
負 債 及 び 資 本 合 計	720,276	765,861

(注) その他の包括利益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度
 8,650
 △ 3,656
 △ 2,989

当第3四半期連結会計期間
 11,080
 △ 3,495
 47

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期 連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日	当第3四半期 連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日
売 上 高	926,349	981,110
売 上 原 価	744,283	795,147
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	135,701	140,782
その他の営業費用及び(△収益)-純額	3,164	1,407
プ ロ 野 球 選 手 移 籍 金	—	2,273
支 払 利 息	872	924
その他の収益及び(△費用)-純額	198	△ 117
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	42,527	45,006
法 人 税 等	12,964	12,602
継続事業からの持分法による 投資利益前四半期純利益	29,563	32,404
持分法による投資利益 (法人税等控除後)	251	877
継続事業からの四半期純利益	29,814	33,281
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	△ 12	—
四 半 期 純 利 益	29,802	33,281
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 169	△ 358
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	29,633	32,923

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成28年10月 1 日 至平成28年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成29年10月 1 日 至平成29年12月31日
売 上 高	333,257	353,230
売 上 原 価	263,124	284,389
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	47,200	49,219
その他の営業費用及び(△収益)-純額	2,373	712
プ ロ 野 球 選 手 移 籍 金	—	2,273
支 払 利 息	272	289
その他の収益及び(△費用)-純額	369	1,786
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	20,657	22,680
法 人 税 等	5,733	7,357
継続事業からの持分法による投資 利益(△損失)前四半期純利益	14,924	15,323
持分法による投資利益(△損失) (法人税等控除後)	△ 9	333
継続事業からの四半期純利益	14,915	15,656
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	—	—
四 半 期 純 利 益	14,915	15,656
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 31	△ 110
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	14,884	15,546

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年12月31日	当第 3 四半期 連結累計期間 自平成29年 4 月 1 日 至平成29年12月31日
四 半 期 純 利 益	29,802	33,281
その他の包括利益 (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	2,617	2,431
年金債務調整勘定	261	161
外貨換算調整勘定	△ 1,472	3,010
その他の包括利益合計	1,406	5,602
四 半 期 包 括 利 益	31,208	38,883
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	455	△ 333
当社株主に帰属する 四半期包括利益	31,663	38,550

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成28年10月 1 日 至平成28年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成29年10月 1 日 至平成29年12月31日
四 半 期 純 利 益	14,915	15,656
その他の包括利益 (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	2,139	638
年金債務調整勘定	89	54
外貨換算調整勘定	4,901	379
その他の包括利益合計	7,129	1,071
四 半 期 包 括 利 益	22,044	16,727
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	62	△ 162
当社株主に帰属する 四半期包括利益	22,106	16,565

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期	当第3四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日	連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日	前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	29,802	33,281	35,055
調整項目：			
減価償却費	15,049	15,956	20,287
減損損失	508	944	2,285
繰延税金	239	460	△ 1,257
為替換算差額	5,461	△ 1,321	715
受取手形及び売掛金の増	△ 56,947	△ 62,817	△ 796
棚卸資産の(△増)減	6,124	△ 4,531	1,305
その他の流動資産の(△増)減	△ 2,920	△ 295	742
支払手形及び買掛金の増	34,830	34,347	7,705
未払法人税等の増(△減)	△ 955	△ 5,178	1,808
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	1,700	1,166	△ 1,039
その他一純額	△ 970	1,127	△ 1,556
営業活動による純キャッシュ増	31,921	13,139	65,254
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固定資産の取得	△ 22,864	△ 23,541	△ 40,183
固定資産の売却	1,139	596	1,211
定期預金の(△増)減	26	4,972	△ 7,735
その他の投資有価証券の取得	△ 107	△ 65	△ 624
その他の投資有価証券の売却及び償還	2,106	1,808	2,481
関連会社に対する投資	△ 195	△ 36	△ 195
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	—	△ 13,404	—
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	5,372	608	5,372
その他一純額	△ 363	△ 774	1,402
投資活動による純キャッシュ減	△ 14,886	△ 29,836	△ 38,271
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現金配当	△ 6,744	△ 10,980	△ 6,744
短期借入金の増(△減)	65	△ 2,163	4,063
借入債務による調達	3,178	2,817	6,282
借入債務の返済	△ 10,625	△ 16,414	△ 15,277
非支配持分からの出資	424	765	424
自己株式の取得	△ 8	△ 8	△ 9
その他一純額	△ 170	△ 86	△ 178
財務活動による純キャッシュ減	△ 13,880	△ 26,069	△ 11,439
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	359	85	△ 226
純キャッシュ増(△減)	3,514	△ 42,681	15,318
期首現金及び現金同等物残高	67,321	82,639	67,321
期末現金及び現金同等物残高	70,835	39,958	82,639
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支払利息	853	923	1,136
法人税等	14,432	16,581	14,305
キャピタル・リース債務発生額	3,302	1,819	3,864
新株予約権付社債の株式転換額	—	6,720	15,771

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 会計方針の変更

平成29年4月1日より、会計基準書アップデート2015-17「繰延税金の貸借対照表上の分類」を適用しています。このアップデートは繰延税金資産及び繰延税金負債を連結貸借対照表において非流動区分に分類することを要求しています。なお、過年度の期間については遡及修正していません。

(8) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の4つの事業グループから構成されています。

- 加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売
- 食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売
- 関連企業本部 — 主に国内における水産物、乳製品の製造・販売
- 海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品、食肉及び水産物の生産・製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社83社、関連会社9社で構成されています。

【第3四半期連結累計期間】

前第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	258,902	491,470	122,129	70,321	942,822	△ 16,473	926,349
(2) セグメント間の内部売上高	10,889	78,764	2,378	93,885	185,916	△ 185,916	-
計	269,791	570,234	124,507	164,206	1,128,738	△ 202,389	926,349
営 業 費 用	261,229	535,452	120,887	164,558	1,082,126	△ 202,142	879,984
営業利益（△損失）	8,562	34,782	3,620	△ 352	46,612	△ 247	46,365

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	264,321	513,894	125,490	94,633	998,338	△ 17,228	981,110
(2) セグメント間の内部売上高	10,388	87,379	2,947	98,460	199,174	△ 199,174	-
計	274,709	601,273	128,437	193,093	1,197,512	△ 216,402	981,110
営 業 費 用	267,585	563,160	126,116	196,015	1,152,876	△ 216,947	935,929
営業利益（△損失）	7,124	38,113	2,321	△ 2,922	44,636	545	45,181

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【第 3 四半期連結会計期間】

前第 3 四半期連結会計期間 (平成28年10月 1 日～平成28年12月31日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	96,968	173,530	46,070	22,866	339,434	△ 6,177	333,257
(2) セグメント間の内部売上高	3,733	26,043	737	32,115	62,628	△ 62,628	-
計	100,701	199,573	46,807	54,981	402,062	△ 68,805	333,257
営 業 費 用	95,375	184,210	44,789	54,734	379,108	△ 68,784	310,324
営 業 利 益	5,326	15,363	2,018	247	22,954	△ 21	22,933

当第 3 四半期連結会計期間 (平成29年10月 1 日～平成29年12月31日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	98,606	180,290	47,469	33,260	359,625	△ 6,395	353,230
(2) セグメント間の内部売上高	3,590	31,391	1,040	34,448	70,469	△ 70,469	-
計	102,196	211,681	48,509	67,708	430,094	△ 76,864	353,230
営 業 費 用	97,276	198,065	47,107	68,102	410,550	△ 76,942	333,608
営 業 利 益 (△ 損 失)	4,920	13,616	1,402	△ 394	19,544	78	19,622

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

(9) 企業結合に関する注記

当社及び当社子会社は平成 29 年 6 月 1 日に Breeders & Packers Uruguay S.A. 社 (以下、BPU 社) の発行済株式の 100%を取得し、同社を子会社としました。

ウルグアイ東方共和国の食肉処理会社である BPU 社の取得は、現在は豪州を中心に展開している牛肉生産事業の基盤を南米に広げることを目的としています。

取得した BPU 社株式に対して支払われた対価の公正価値は以下のとおりです。

(単位：百万円)

支払対価の公正価値 (現金)	14,343
----------------	--------

なお、価格調整条項に基づき、取得対価については、当初の 131,038 千米ドルから 129,183 千米ドルとなりました。

また、当該株式取得に関連して発生した費用は 494 百万円で、連結損益計算書における「販売費及び一般管理費」に含まれています。

当社は、会計基準書 805「企業結合」に基づき、取得資産、引取負債の公正価値の測定を行っている最中であり、平成 30 年 2 月 1 日現在では完了していません。BPU 社の資産及び負債に割り当てられた暫定的な公正価値は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

現金及び現金同等物	939
受取手形及び売掛金	1,296
棚卸資産	2,205
有形固定資産	7,398
その他の資産	821
支払手形及び買掛金	△ 2,402
その他の負債	△ 1,057
取得した純資産	9,200
のれん	5,143
合計	14,343

のれんは、オペレーティング・セグメント情報における海外事業本部に含まれており、税務上損金算入できません。

平成30年3月期第3四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

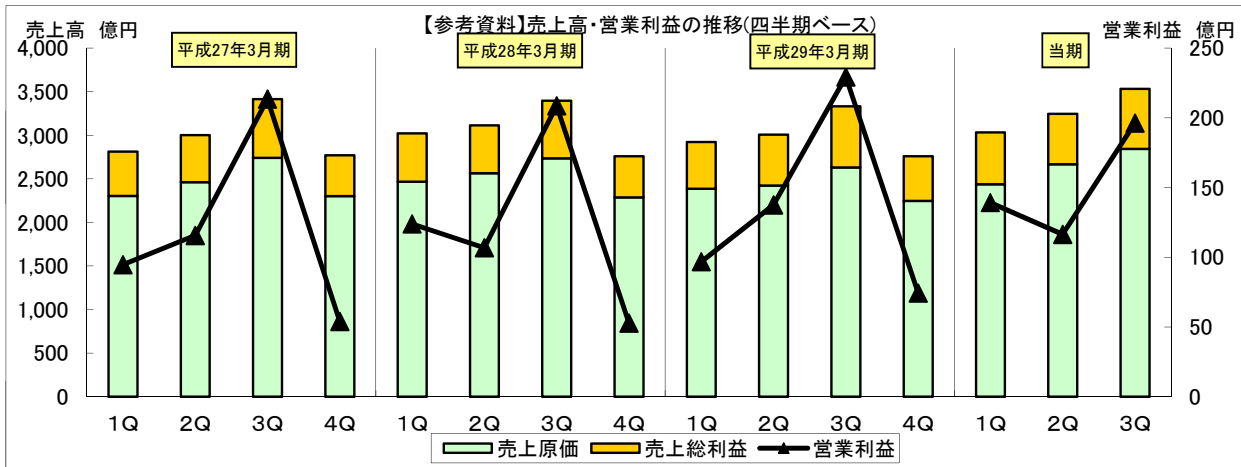
平成30年2月

I ハイライト情報

《連結決算》

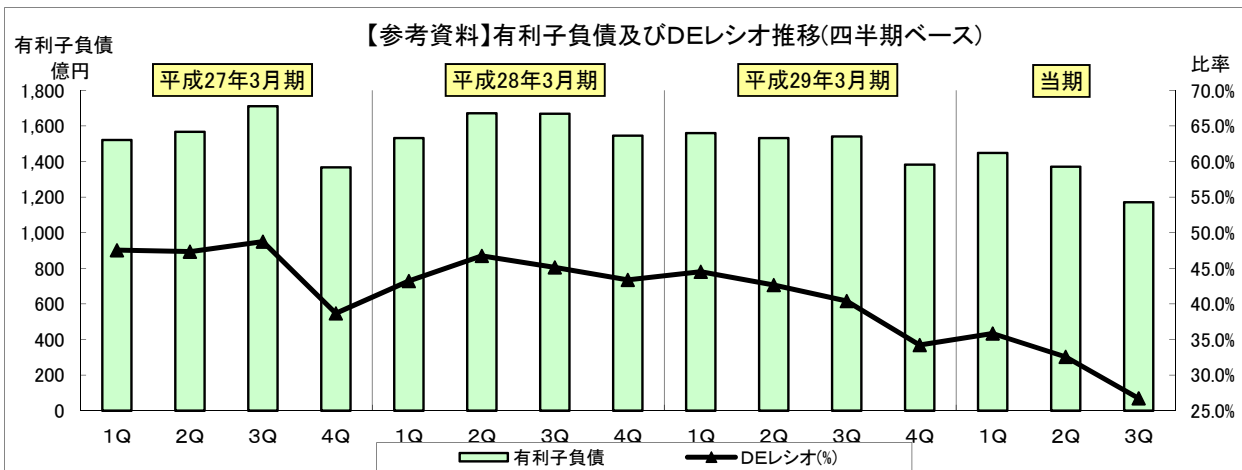
(単位：百万円)

	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	30年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	29年3月期 (実績)	30年3月期 (計画)
売上高	953,437	926,349	981,110	5.9%	1,202,293	1,270,000
売上総利益	176,501	182,066	185,963	2.1%	233,298	
営業利益	43,925	46,365	45,181	△ 2.6%	53,802	52,000
継続事業税引前四半期 (当期)純利益	41,198	42,527	45,006	5.8%	49,112	51,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	27,195	29,633	32,923	11.1%	35,004	37,000
売上高総利益率	18.5%	19.7%	19.0%		19.4%	
売上高営業利益率	4.6%	5.0%	4.6%		4.5%	
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	7.5%	8.0%	7.8%		9.2%	



(単位：百万円)

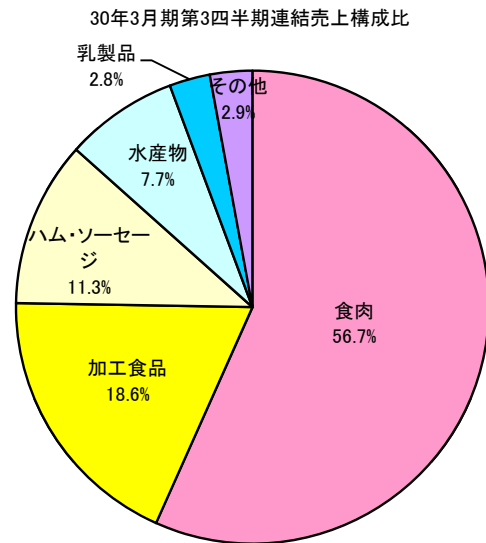
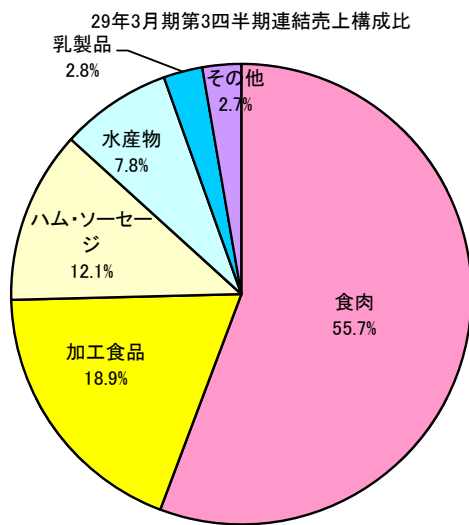
	28年3月期第3 四半期(実績)	29年3月期第3 四半期(実績)	30年3月期第3 四半期(実績)	29年3月期 (実績)	30年3月期 (計画)
総資産	732,955	742,875	765,861	720,276	
当社株主資本	369,745	381,462	438,345	404,126	
有利子負債	166,896	154,138	117,175	138,284	
D / E レシオ	0.45	0.40	0.27	0.34	
設備投資額	26,725	26,697	23,613	43,765	40,000
減価償却費	14,464	14,657	15,590	19,765	21,000



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		30年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	29年3月期 (実績)		30年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	112,308	12.1%	111,177	11.3%	△ 1.0%	141,362	11.8%	141,100	11.1%
加工食品	174,829	18.9%	182,370	18.6%	4.3%	228,904	19.0%	239,100	18.8%
食肉	516,324	55.7%	556,145	56.7%	7.7%	673,871	56.0%	723,900	57.0%
水産物	72,260	7.8%	75,660	7.7%	4.7%	91,637	7.6%	95,300	7.5%
乳製品	25,406	2.8%	27,361	2.8%	7.7%	33,380	2.8%	35,800	2.8%
その他	25,222	2.7%	28,397	2.9%	12.6%	33,139	2.8%	34,800	2.8%
合計	926,349	100.0%	981,110	100.0%	5.9%	1,202,293	100.0%	1,270,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	30年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
人件費	51,932	52,841	909	69,318
広告宣伝費	7,907	7,496	△ 411	10,233
物流費	41,713	44,265	2,552	54,726
その他	34,149	36,180	2,031	45,219
合計	135,701	140,782	5,081	179,496

売上高販管費比率	14.6%	14.3%	14.9%
----------	-------	-------	-------

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	29年3月期 第3四半期 (実績)	30年3月期 第3四半期 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
固定資産関連	325	1,381	1,056	2,427
特別退職金	2,839	26	△ 2,813	2,895
その他	—	—	—	△ 2
合計	3,164	1,407	△ 1,757	5,320

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	29年3月期 第3四半期 (実績)	30年3月期 第3四半期 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
受取利息・配当金	867	961	94	1,162
為替差損益	△ 1,127	△ 208	919	106
その他	458	△ 870	△ 1,328	502
合計	198	△ 117	△ 315	1,770

プロ野球選手移籍金	—	2,273	2,273	—
-----------	---	-------	-------	---

支払利息	872	924	52	1,140
------	-----	-----	----	-------

差し引き計	△ 3,838	△ 175	3,663	△ 4,690
-------	---------	-------	-------	---------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」及び「プロ野球選手移籍金」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	258,902	96.0%	264,321	96.2%	5,419	2.1%
セグメント間の内部売上高	10,889	4.0%	10,388	3.8%	△ 501	△ 4.6%
売上高合計	269,791	100.0%	274,709	100.0%	4,918	1.8%
営業利益	8,562	3.2%	7,124	2.6%	△ 1,438	△ 16.8%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	491,470	86.2%	513,894	85.5%	22,424	4.6%
セグメント間の内部売上高	78,764	13.8%	87,379	14.5%	8,615	10.9%
売上高合計	570,234	100.0%	601,273	100.0%	31,039	5.4%
営業利益	34,782	6.1%	38,113	6.3%	3,331	9.6%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	122,129	98.1%	125,490	97.7%	3,361	2.8%
セグメント間の内部売上高	2,378	1.9%	2,947	2.3%	569	23.9%
売上高合計	124,507	100.0%	128,437	100.0%	3,930	3.2%
営業利益	3,620	2.9%	2,321	1.8%	△ 1,299	△ 35.9%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	70,321	42.8%	94,633	49.0%	24,312	34.6%
セグメント間の内部売上高	93,885	57.2%	98,460	51.0%	4,575	4.9%
売上高合計	164,206	100.0%	193,093	100.0%	28,887	17.6%
営業損失	△ 352	△ 0.2%	△ 2,922	△ 1.5%	△ 2,570	—
消去調整他						
売上高	△ 202,389		△ 216,402		△ 14,013	
営業利益	△ 247		545		792	
連結						
売上高合計	926,349	100.0%	981,110	100.0%	54,761	5.9%
営業利益	46,365	5.0%	45,181	4.6%	△ 1,184	△ 2.6%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成28年10月1日～平成28年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月1日～平成29年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	96,968	96.3%	98,606	96.5%	1,638	1.7%
セグメント間の内部売上高	3,733	3.7%	3,590	3.5%	△ 143	△ 3.8%
売上高合計	100,701	100.0%	102,196	100.0%	1,495	1.5%
営業利益	5,326	5.3%	4,920	4.8%	△ 406	△ 7.6%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	173,530	87.0%	180,290	85.2%	6,760	3.9%
セグメント間の内部売上高	26,043	13.0%	31,391	14.8%	5,348	20.5%
売上高合計	199,573	100.0%	211,681	100.0%	12,108	6.1%
営業利益	15,363	7.7%	13,616	6.4%	△ 1,747	△ 11.4%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	46,070	98.4%	47,469	97.9%	1,399	3.0%
セグメント間の内部売上高	737	1.6%	1,040	2.1%	303	41.1%
売上高合計	46,807	100.0%	48,509	100.0%	1,702	3.6%
営業利益	2,018	4.3%	1,402	2.9%	△ 616	△ 30.5%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	22,866	41.6%	33,260	49.1%	10,394	45.5%
セグメント間の内部売上高	32,115	58.4%	34,448	50.9%	2,333	7.3%
売上高合計	54,981	100.0%	67,708	100.0%	12,727	23.1%
営業利益(△損失)	247	0.4%	△ 394	△ 0.6%	△ 641	—
消去調整他						
売上高	△ 68,805		△ 76,864		△ 8,059	
営業利益	△ 21		78		99	
連結						
売上高合計	333,257	100.0%	353,230	100.0%	19,973	6.0%
営業利益	22,933	6.9%	19,622	5.6%	△ 3,311	△ 14.4%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～海外事業本部の内訳】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	14,454	26.3%	19,058	30.6%	4,604	31.9%
セグメント間の内部売上高	40,573	73.7%	43,233	69.4%	2,660	6.6%
売上高合計	55,027	100.0%	62,291	100.0%	7,264	13.2%
営業利益	278	0.5%	579	0.9%	301	108.3%
米州						
外部顧客に対する売上高	14,906	27.5%	16,026	27.5%	1,120	7.5%
セグメント間の内部売上高	39,368	72.5%	42,199	72.5%	2,831	7.2%
売上高合計	54,274	100.0%	58,225	100.0%	3,951	7.3%
営業利益(△損失)	1,188	2.2%	△441	△0.8%	△1,629	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	40,960	72.0%	59,549	79.9%	18,589	45.4%
セグメント間の内部売上高	15,933	28.0%	14,962	20.1%	△971	△6.1%
売上高合計	56,893	100.0%	74,511	100.0%	17,618	31.0%
営業損失	△1,208	△2.1%	△2,349	△3.2%	△1,141	—

(注) 1. セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

2. ウルグアイのBreeders & Packers Uruguay S.A.社は、「豪州」に含まれています。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成28年10月1日～平成28年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月1日～平成29年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	4,659	24.7%	6,438	29.8%	1,779	38.2%
セグメント間の内部売上高	14,221	75.3%	15,174	70.2%	953	6.7%
売上高合計	18,880	100.0%	21,612	100.0%	2,732	14.5%
営業利益(△損失)	△117	△0.6%	249	1.2%	366	—
米州						
外部顧客に対する売上高	4,494	25.0%	5,756	28.0%	1,262	28.1%
セグメント間の内部売上高	13,476	75.0%	14,805	72.0%	1,329	9.9%
売上高合計	17,970	100.0%	20,561	100.0%	2,591	14.4%
営業利益	810	4.5%	5	0.0%	△805	△99.4%
豪州						
外部顧客に対する売上高	13,711	73.5%	21,066	80.3%	7,355	53.6%
セグメント間の内部売上高	4,954	26.5%	5,181	19.7%	227	4.6%
売上高合計	18,665	100.0%	26,247	100.0%	7,582	40.6%
営業損失	△257	△1.4%	△399	△1.5%	△142	—

(注) 1. セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

2. ウルグアイのBreeders & Packers Uruguay S.A.社は、「豪州」に含まれています。